

# 新型コロナウイルス感染症対応による施設利用のお願い（宿泊用）

2023. 3. 25 国立曾爾青少年自然の家

国立曾爾青少年自然の家では、新型コロナウイルス感染防止と新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」に対応した受入体制として、機構本部から提示された「新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」に基づき、利用される皆さまへのお願いを以下のとおり作成しています。利用者の皆様が安心・安全にご利用いただけるよう、ご理解とご協力をお願いします。なお、内容については、今後の動向などを踏まえながら、適宜見直しをしております。

下記の各項目を団体内で周知いただきますよう、お願いいたします。

## 利用される皆さまへのお願い

### 1. 申込み時

- 入所日に発熱（37.5度以上、平熱比+1度以上）や咳、喉の痛み、息苦しさ、だるさ（倦怠感）、その他体調不良の諸症状が無い方のみ受入れ可能です。

### 2. 持参物品

- 各団体で、手指消毒薬、体温計（非接触型のものが準備できない場合は各個人用のもの）を持参してください。※体温計の貸出しは行っておりません。
- 各自で、ハンカチ・タオル等、手を拭くものは、必ず持参してください。

### 3. 入所前

- 入所日の朝、入所者全員の検温を行い、利用者名簿の余白に「●月●日検温済（責任者サイン）」の記載をして提出して下さい。（欠席者は名前を二重線で消して下さい）また、必要に応じて「【別紙】健康観察シート」もご活用ください。
- 発熱（37.5度以上、平熱比+1度以上）や咳、喉の痛み、息苦しさ、だるさ（倦怠感）、その他いつもと体調が異なる時は利用をご遠慮ください。
- 緊急車両を準備するなど、事前に対象者の搬送について団体に検討ください。

### 4. 活動時

- マスクの着用は重症化リスクの高い人等に感染させない配慮をしながら、個人の主体的な判断を尊重します。
- 入館時・食事前・トイレ後など、こまめな手洗い・手指消毒を励行してください。
- 活動場所の定期的な換気を行ってください。
- 活動場所ではスペースを広く使用して活動をしてください。  
※宿泊室、研修室はゆとりを持ってご利用いただけるよう、できる限り調整します。

### 5. 食事時

- 入口にて手洗いと手指消毒を行ってください。
- 手洗い用のタオルやハンカチを各自で必ずご持参ください。
- レストラン内では、原則大声での会話は避け、事務連絡等は食堂を出てから行うようにしてください。
- 料理をお取りいただく際は、手指消毒を徹底してください。（おかわりも同様）

### 6. 入浴時

- 原則、団体毎の完全入れ替えとなります。時間を守っていただくようお願いいたします。

（裏面へ続く）

## 7. 就寝時

- 衛生管理のため、必ずシーツをお使いください。
- シーツとシーツの間に入って、身体が寝具に触れない状態で寝具をご使用ください。

## 8. 健康管理

- 1日2回（起床時、就寝前）の検温、健康チェックを実施し、健康状態を確認し、事務室までお知らせください。

## 9. 体調不良者が出た場合

- 発熱、咳、だるさ（倦怠感）等の症状があった場合は直ちに事務室に連絡ください。その際には、行動履歴の確認をさせていただきます。
- 上記の症状が出た場合は、同室の宿泊者を他の部屋に移動させてください。移動先の部屋は、当施設から指定させていただきます。
- 新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合は、原則、活動を休止し、速やかに退所していただくことをお願いすることがあります。

## 10. 退所後

- 退所後、5日以内に利用者の感染が発覚した者が合計10名以上となった場合は、速やかに当施設へ連絡してください。

## 11. その他

- 代表者は、以上の項目を、利用される方全員に周知してください。
- 当施設ホームページの「新型コロナウイルス感染症への対応について」を必ず確認ください。